



しばたに

匡哉 まさや

無所属

情熱と行動力!

福祉のプロフェッショナルとして…

福祉現場の声を府政に

現在、大阪府では、府民の4人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎えており、今後も急激に少子高齢化が進み地域社会の機能や世帯構造が大きく変化する中で、高齢者福祉のあり方が大きな課題となっています。

しばたに府議は、社会福祉士、介護福祉士、ケアマネージャーの資格と経験を活かして、高齢者福祉、介護の問題に取り組んでいます。

しばたに府議の「やりがいがある介護報酬制度」の提言に、熱い議論の末、橋下知事(当時)も、しばたに府議の主張を認めています。

税のプロフェッショナルとして…

中小企業の活性化を

大阪経済の活性化の原動力として期待されているのが中小企業です。

しばたに府議は、税理士・行政書士としての知識と経験を活かし、中小企業

にとって、大きな問題となる消費税引き上げや、TPP交渉に対する中小企業支援を訴えるなど、中小企業が活躍できる環境や制度など、中小企業が持つ可能性を十分発揮できる、中小企業政策を訴え続けています。

しばたに府議の質問の焦点は、行政、報道などからも大きな注目を集めています。



被災地訪問の経験を活かして…

徹底した現場主義で防災対策も

しばたに府議は、度々、東日本大震災の被災地を訪問し、その成果は、災害時優先携帯電話の整備や、大規模災害

「あれもやる、これもやる」は時代遅れ…

集中と選択で大阪再生！

今の時代、「あれもやります、これもやります」の掛け声は、実現することができません。

「選択と集中」で、限られた財源を可能な限り有効に活用し、将来につけを残さない府政運営が大切です。

行財政改革を徹底し、未来への責任を果たすことこそ大阪府再生のキーポイントです。

しばたに府議は、福祉と税のプロフェッショナルとして培った知識と経験を活かし不撓不屈の精神で大阪改革に取り組みます。



地域の重要課題もしっかりと

しばたに府議は、その粘り強い交渉力と行動力で、太田地区、JR八尾駅前の信号設置、交番の看板設置など、八尾市民の皆さんの安全・安心な街づくりを実現しています。



今後とも、安全・安心で活力のある街づくりなど、地元八尾市に関する多くの課題に真正面から取り組みます。

〈左上写真〉高齢者や子供たちにとって危険だった交差点も、信号設置で地域の安全安心のまちづくりが一歩前進。



に府民の命を救う警察の72時間分の備蓄確保、災害時に必要となる医薬品の確保と薬剤師の派遣協定など、大きな成果を上げています。



〈右上写真〉福島県の南相馬市や福島第一原発の半径約20キロ圏内の警戒区域を視察。すぐ後ろには福島第一原発。胸に付けているのは線量計。

米国国務省も認めるしばたに府議

しばたに府議は、府議会議員としての多くの成果が認められ、駐日米国大使より招待状を頂き、大阪府議会議



員として初めてアメリカ国務省が行っている人材交流プログラムに参加しました。しばたに府議は、このプログラム参加により、府政や八尾にもかかわるオスプレイ問題や、沖縄の基地問題など

米国側の考え方をしっかり学び、グローバルな視点から府政や地域の課題を捉えています。

報道は見逃さない!

「しばたに^{まさや}匡哉府議の成果」

しばたに府議の徹底した府民目線、現場主義からなる「目のつけどころ」は、ピカイチです。



しばたに府議の府議会議本会議、委員会を通じた府に対する積極的な提言や指摘は、度々新聞記事に。そして、それらは具体的な施策として実現しています。

府住宅供給公社委託の信託銀

土地運用で負債37億円

も担性 社負 公能 可

府が出資する府住宅供給社から、土地運用を委託された住友信託銀行が、シマダ信託センター（しんま）（新北区）を

特別委員会、栗谷区議がこの問題をとり上げ、4月分が委託契

同目開かれた府議会決算特別委員会、栗谷区議がこの問題をとり上げ、4月分が委託契

しかし、パブル相場と同様に求めた訴訟の上告判決で、

不正受給者の生活保護費天引き徴収

府福祉部、新年度から対象

生活保護の不正受給者に、府福祉部は3月開かれた府議会本会議で、府の生活保護費の支出に伴う経理処理を4月に始まる新年度から一般監査の対象とする（左記）を、府の酒井隆

府の公用携帯福祉部など配置しているが、携帯福祉部（18台）、福祉部（18台）に配置されたが、福祉部などには配置されていない。福祉部は、福祉部などには配置されていない。福祉部は、福祉部などには配置されていない。

災害時優先電話45台だけ

府の公用携帯福祉部など配置しているが、携帯福祉部（18台）、福祉部（18台）に配置されたが、福祉部などには配置されていない。福祉部は、福祉部などには配置されていない。

- ◎平成 23 年 11 月 28 日 読売新聞
今後、リスクの大きい府の土地信託事業は行わない方針とすることを実現
- ◎平成 24 年 5 月 25 日 読売新聞
金融犯罪防止のため、検討会議の設置及び、全国で例を見ない「問題対応・生活再建型」教材づくりを実現
- ◎平成 25 年 5 月 28 日 読売新聞
不十分だった府の災害時優先携帯電話の充実を実現
- ◎平成 25 年 6 月 6 日 朝日新聞・毎日新聞
突然の八尾空港へのオスプレイ訓練受入意向に「住民の意思が最優先されるべき」と知事に提言
- ◎平成 26 年 3 月 4 日 読売新聞・産経新聞
2市で行われていた不適切な生活保護費に関する経理の是正と、府の監査体制の強化を実現
- ◎平成 26 年 5 月 31 日 読売新聞
小規模な老人ホームや病院などでも不在者投票が出来るよう、20年ぶりの要件緩和を実現
- ◎平成 26 年 10 月 3 日・10 月 4 日 毎日新聞
認定子ども園の認可基準に関する部局間連携の不備を是正し、連携強化を実現
- ◎平成 26 年 10 月 15 日 毎日新聞
八尾SCU(災害時の常設型臨時医療施設)の様々なソフト面の不備を指摘し、SCU運営協議会の設置を実現

しばたに匡哉 Profile



誕生日 ■ 昭和 43 年 4 月 30 日 (46 歳)
家族 ■ 妻・長男・次男
尊敬する人 ■ 父・故 柴谷光謹 (前八尾市長)
趣味 ■ ウェイトトレーニング(ベンチプレスは現在 140kg)
自転車(ロードバイク)
マラソン(2年連続で大阪マラソン出場)

特技 ■ 高校時代は上方落語研究部の部長で、
毎日放送「素人名人会」にも複数回出演

座右の銘 ■ 不撓不屈

【学歴】 八尾市立 安中小学校 卒業
八尾市立 成法中学校 卒業
大阪府立 布施高等学校 卒業
近畿大学 法学部 法律学科 卒業
神戸大学 大学院 経済学研究科 修了

【職歴】 社会福祉法人 明寿会
税理士法人 アクトパートナーズ(パートナー税理士)

【資格】 税理士・行政書士・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員



議員活動歴



▼平成 23 年

- 大阪府議会議員初当選
- 健康福祉常任委員会 委員
- 決算特別委員会 委員
- 広報委員会 委員
- 大阪府原子炉問題審議会 委員

▼平成 24 年

- 警察常任委員会 副委員長
- 広報委員会 委員
- 大阪府都市計画審議会 委員

▼平成 25 年

- 商工労働常任委員会 委員
- 広報委員会 委員
- 大阪府国土利用計画審議会 委員

▼平成 26 年

- 健康福祉常任委員会 委員
- 広報委員会 委員
- 大阪府環境審議会 委員

内部資料

しばたに後援会事務所

<http://www.shibatani.com>

しばたに

検索

〒581-0087 八尾市明美町 2-8-27
TEL : 072-994-3388

MAIL : shibatani@air.ocn.ne.jp
FAX : 072-922-0115

郵便はがき

5 8 1 8 7 9 0

料金受取人払

八尾郵便局
承認

第796号

大阪府八尾市明美町2-8-27

差出有効期間
平成27年4月
30日まで

しばたに後援会事務所 行

(切手不要)



- ★ ボランティアによるクリーンな政治活動を続ける“しばたに
匡哉議員”に皆様のお力を貸して下さい。
ご協力いただける項目に○印を(何個でも)お願いします。
- 1 応援してくれそうな知人・友人を紹介できる
 - 2 事務所の手伝いができる(留守番・宛名書きなど)
 - 3 自宅や職場の近くでチラシを配れる
 - 4 自宅やお店にポスターを貼れる
 - 5 グループや近所の会合に“しばたに匡哉議員”を呼べる
 - 6 その他
- ★ “しばたに匡哉議員”に一言

しばたに後援会に入会します。(入会・再登録)

ふりがな

氏名

男・女

生年月日 大・昭・平 年 月 日 (才)

住所 〒 -
八尾市

TEL: ()

Eメール

あなたに「しばたに匡哉」を
紹介してくれた人(取扱者)

男・女

▼住所・宛名等変更がある場合、古いものを下に記入してください。

氏名

職業

住所 〒 -
八尾市

TEL: ()

紹介します。(八尾市内のご家族・ご親戚・ご友人等)

ふりがな

氏名

住所 〒 -
八尾市

TEL: ()

ふりがな

氏名

住所 〒 -
八尾市

TEL: ()

ふりがな

氏名

住所 〒 -
八尾市

TEL: ()

※ご記入いただいた個人情報は「しばたに後援会活動」以外には一切使用いたしません。